

〈(一社)岐阜県産業環境保全協会〉

○知事感謝状を受賞

平成30年度7月豪雨災害における災害廃棄物処理(関市における災害廃棄物の仮置場における分別作業)に対して、災害復旧活動に貢献したとして、知事から感謝状が贈呈されました。

平成30年11月5日に岐阜県庁で贈呈式が行われ、粥川理事長、澤田副理事長、伊藤専務理事が出席して石原環境生活部長から知事感謝状を頂きました。



感謝状贈呈式



感謝状

○木村理事が環境大臣表彰を受賞

木村理事・研修指導委員長(株)研木村 代表取締役社長)が、「平成30年度循環社会形成推

進功労者(産業廃棄物関係事業功労者)」として平成30年11月16日(金)に金沢市で開催された『第17回産業廃棄物と環境を考える全国大会』で栄えある環境大臣表彰を受賞されました。

協会では、12月6日(木)開催の第3回理事会に先立ち、記念品を贈り受賞をお祝いしました。



木村理事 環境大臣表彰

○理事会の開催

「第3回理事会」

平成30年度第3回理事会が、平成30年12月6日(木)に「ホテルリソル岐阜」で開催されました。

最初に報告事項として次のことが報告されました。

(1) 会議報告

- (公社)全国産業資源循環連合会第41回理事会(10月10日開催)
- (公社)全国産業資源循環連合会平成30年度第2回中部地域協議会専務理事会議(10月26日開催)
- 第17回産業廃棄物と環境を考える全国大会(11月16日開催)
- 中部ブロック災害廃棄物対策セミナー(11月21日開催)
- 平成30年度秋季シンポジウム 低炭素社

会の実現に向けて～プラスチック廃棄物の活用～(11月28日開催)

- (公社)全国産業資源循環連合会平成30年度第1回マニフェスト推進委員会(12月3日開催)

(2) 委員会報告

• 総務委員会

平成30年度第2回労働安全衛生研修会 (11月20日開催)

第3回災害廃棄物処理支援部会 (11月27日開催)

労働安全衛生ポスターの配付

産廃手帳の配付

• 研修指導委員会

産業廃棄物関係法令等研修会 (11月9日開催)

産業廃棄物処理関係講習会 (10月10日開催)

• 広報編集委員会

平成30年度第3回委員会 (10月23日開催)

協会報「ぎふ環境保全」第116号の発行

協会オリジナルカレンダー(2019年)の作成・配付

• 適正処理委員会

巡回指導訪問実施済証の交付

電子マニフェスト操作体験セミナーの実施 (11月30日開催)

(3) 青年部会報告

• 役員会

(9月28日、10月25日、11月9日開催)

- 青年部会視察研修事業【JESCO大阪PCB処理施設、大阪市】

(10月5日～6日)

- 岐阜市まるごと環境フェアへのブース

出展 (11月11日開催)

- 忘年会 in 名古屋

(全産連青年部協議会中部ブロック 12月4日開催)

- 第9回カンファレンス

(全産連青年部協議会 11月15日開催)

続いて、次の議案について審議が行われ、原案のとおり可決承認されました。

第1号議案 岐阜市との災害廃棄物処理支援協定の締結について

第2号議案 (一社)岐阜県産業環境保全協会表彰要綱の一部改正について

第3号議案 設立30周年記念特集号(2019年6月5日発行予定)への広告掲載について

その後、「岐阜県・岐阜市と岐阜県産業環境保全協会との懇談会の開催結果」、「災害廃棄物処理情報伝達訓練の結果」、「災害廃棄物処理活動支援金交付金の申請等について」、「会員の状況について」説明報告が行われました。



第3回理事会

○委員会の開催

- 広報編集委員会(10月23日開催)

協会報「ぎふ環境保全」第117号の編集方針について協議を行い、提案された案に基づき進めることとなりました。次に、2019年版協

会カレンダーの作成について協議を行い、2018年版とほぼ同じ方針で作成することとしました。

続いて、協会報「ぎふ環境保全」協会設立30周年記念特集について協議を行い、記念特集号に広告を会員から募集することとし、第3回理事会に諮ることとなりました。

また、設立30周年記念事業における新聞広告について事務局から報告があり、承認されました。

○総務委員会の活動

- ・第2回労働安全衛生研修会の開催

平成30年11月20日(火)に第2回労働安全衛生研修会を岐阜市内のホテルグランヴェール岐山で開催しました。

高井総務委員長が挨拶をされた後、中央労働災害防止協会中部安全衛生サービスセンターの竹平英敏講師から、「危険ゼロをめざすリスクアセスメントの実践」に関する講義と演習を行っていただきました。

参加者は、44名でした。

詳しくは、35頁以下をご覧ください。

- ・災害廃棄物処理等復旧活動支援に係る情報伝達訓練の結果について

「平成30年度大規模災害時災害廃棄物対策に関する中部ブロック情報伝達訓練」に合わせて、当協会の情報伝達訓練を行いました。

【訓練想定】

平成30年11月8日(木)15時05分、駿河トラフにマグニチュード8.0程度、最大震度7の地震が発生し愛知県内に甚大な被害が生じた。

当協会では、11月7日(木)から8日(木)にかけて会員に情報伝達及び協力要請を行い、県からの支援準備要請に対して回答した。

結果は、次のとおりです。

| 応援協力会員数 | | 136社 | |
|------------------|------|-------------|-----------|
| 今回伝達訓練を要請した協力会員数 | 136社 | 報告有 (60.3%) | 協力可能 70社 |
| | | | 協力不可能 12社 |
| | | 報告なし | 54社 |

協力内容

| 区 分 | | 台数/能力 | 協力可能乗組員 |
|------|----------|--------|-------------------|
| 運搬車両 | ダンプトラック | 171台 | 166人 |
| | 普通トラック | 普通 | 35台 36人 |
| | | クレーン付き | 30台 31人 |
| | パッカー車 | 14台 | 15人 |
| | その他車種 | 9台 | 9人 |
| 重機 | バックホウ | 87台 | 79人 |
| | ブルドーザー | 3台 | 3人 |
| | ショベルローダー | 26台 | 23人 |
| | フォクリフト | 15台 | 15人 |
| 処 分 | 中間処分 | 焼却施設 | 1.8t/h |
| | | 破砕施設 | 1,652t/h |
| | 最終処分場 | 安定型 | — |
| | | 管理型 | 500m ³ |

○研修指導委員会の活動

- ・産業廃棄物関係法令等研修会の開催

11月9日(金)に「産業廃棄物関係法令等研修会」を岐阜市内のホテルグランヴェール岐山で開催しました。

木村研修指導委員長が挨拶された後、県廃棄物対策課技術課長補佐兼産業廃棄物係長の坂井田雅士氏から「産業廃棄物処理法改正のポイントI」と題し、昨年6月に改正された産業廃棄物処理法について、①許可を取り消された者等に対する措置の強化、② manifests 制度の強化、③有害使用済機器の適正な保管等の義務付け、④親子会社間における自ら処理できる範囲の拡大等について説明がありました。

次に、同課主任技師の長井基幸氏から「産

業廃棄物処理法改正のポイントⅡ」と題し水銀廃棄物対策について説明された後、「産業廃棄物の適正処理をめぐる最近の諸課題」について、平成29年8月に丸釜釜戸陶料が自社敷地内に産業廃棄物(シリカパウダー)を不法投棄し、中央自動車道上り線に大量崩壊させた事件について、その概要と行政処分・同業他社への立入検査を含む県の対応及び3・21通知に基づく排出事業者責任等について解説されました。

当日の参加者は、73名でした。



法令研修会

○適正処理委員会の活動

- ・ 8月下旬と9月上旬に行った巡回指導訪問の事業所に実施済証を交付しました。
- ・ 今年度2回目の「電子マニフェスト操作体験セミナー」を11月30日(金)に大垣市内のソフトピアジャパンセンター・ドリームコアで開催しました。

セミナーは、インターネットに接続されたパソコンで電子マニフェストのデモシステムを利用して、排出事業者の操作、収集運搬業者操作、処分事業者の操作、共通の操作を体験しながら行われました。

インストラクターは、(公財)日本産業廃棄物処理振興センターの瀬崎秀五氏が担当

され、セミナーには20名が参加されました。

〈(公社)全国産業資源循環連合会〉

○産業廃棄物と環境を考える全国大会

11月16日(金)に、(公社)全国産業資源循環連合会等が主催する「第17回産業廃棄物と環境を考える全国大会」が金沢市内のホテル日航金沢で開催されました。

大会において循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰式があり、当協会の木村理事・研修指導委員長を始め31名の方々表彰されました。基調講演では、「AI・IoTの活用と資源循環」というテーマで小野田弘士早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授が講演された後、「資源循環の促進と排出事業者責任」というテーマでパネルディスカッションが行われました。

当協会からは、粥川理事長、澤田副理事長、木村理事及び伊藤専務理事が出席しました。

○平成30年度第1回マニフェスト推進委員会

12月3日(月)に、(公社)全国産業資源循環連合会会議室でマニフェスト推進委員会が開催され、「紙マニフェスト消費税増税対応」、「平成31年度電子マニフェスト運用支援業務」、「マニフェスト・スマートプラス」等について協議されました。

当委員会からは、委員長として粥川理事長、委員として伊藤専務理事が出席しました。

〈中部地域協議会〉

○平成30年度第2回専務理事会議

10月26日(金)に、平成30年度第2回中部地域

協議会専務理事会議が、三重県で開催され、鈴鹿市内にある住友電装(株)鈴鹿製作所を視察の後、四日市市内にある三重県産業廃棄物協会事務所で次の議題について協議や情報交換が行われました。

- (1) 平成31年度許可等講習会の日程について
- (2) 会員向け事業の実施状況について
- (3) (公社)全国産業資源循環連合会第3回法制度委員会報告について

〈その他〉

○中部ブロック災害廃棄物対策セミナー
 11月21日(水)に福井市で環境省中部地方環境事務所主催の災害廃棄物対策セミナーが開催

されました。

当協会からは、佐藤事務局長が出席しました。

○産業廃棄物処理関係講習会の開催

(公財)日本産業廃棄物処理振興センターが主催し、当協会が協力する方法で開催している講習会の開催結果をお知らせします。

【更新にかかる産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理収集運搬課程の講習会】

日時・場所 10月10日(水)
 OKBふれあい会館
 受講者 116名

優良産業廃棄物処理業者認定会員の紹介

| 会員名 | 住 所 | 電 話 | 認定年月日 | 許可区分 |
|----------------|---------------------------|-------------------|------------|---------------------------------|
| 株式会社 マルエス産業 | 〒509-5101 土岐市泉町河合819-2 | (0572) 55-1285 | 平成30年7月17日 | 岐阜県 ・収集運搬 (積替え、保管) ・処分 |

会員数の状況

| | |
|---------|-------|
| 正 会 員 | 2 8 7 |
| 賛 助 会 員 | 6 4 |
| 特 別 会 員 | 2 |
| 合 計 | 3 5 3 |

(平成30年12月6日現在)

〈青年部会の動向～未来人～〉

○「中部ブロック事業」交流会 in 世界遺産富士山～産廃施設に緑を増やそう！
キャンペーン～

2018年10月19日(金)に全国産業資源循環連合会青年部協議会中部ブロック事業として静岡県にて「交流会 in 世界遺産富士山」と言う表題のもと開催されました。事業の目的として迷惑施設と揶揄される産廃施設、そのネガティブなイメージを打破するため、エコ、環境、リサイクルにリンクしやすい緑(樹木)を増やしていく。周辺環境に馴染もうとする行動を周辺住民の方にも知ってもらうことで、産廃施設へのイメージアップを図り、自社の取り組みへの気づきに繋げていくことを目的に開催されました。当日は富士宮市内の(有)アサガリの施設見学並びに施設内に植樹、その後富士山本宮浅間大社にて正式参拝を行った後、静岡県富士山世界遺産センターの施設見学を行いました。その後は富士市内にて交流親睦会を行い中部ブロック4県の会員の方々との親睦を深めることが出来ました。岐阜からは粥川部会長((株)粥川商店)、小塚顧問(小塚メタル(株))、森田副部会長(モリタ(株))の3名が参加しました。



左：粥川部会長 中：海野前ブロック長
右：小塚顧問



【富士山世界遺産センター】

○岐阜市まるごと環境フェアについて

岐阜市まるごと環境フェアが、平成30年11月11日(日)に行われ、保全協会青年部としてブース出展させて頂きました。

晴天に恵まれ今年は日曜日ということもあって来場者も多く、大変活気にあふれていました。

今年は環境に関するクイズに答えて頂いた方に、お子さんにはお菓子の詰め合わせ、大人の方にはノベルティグッズ(エコバックとペンライト)を配りました。

保全協会ネーム入りのエコバックとペンライトをゲットするために皆さん展示用パネルを穴が開くほど見てました。

手さげ袋を配布したところ、各ブースでもらった品物を入れて環境フェアを楽しんでみえました。

良い宣伝になったと思います。



【熱心にクイズに取り組んでいただきました。】



【手提げ袋を配布する青年部会員】

○第9回カンファレンス

平成30年11月15日(木)に石川県金沢市の金沢東急ホテル5FボールルームAにおいて、全国産業資源循環連合会青年部協議会の第9回カンファレンスが開催されました。

第1部は、全産連青年部副会長の矢野智孝氏による「これからの産業廃棄物処理業における労働安全衛生について」をテーマとした講演の後、「今後青年部として労働安全衛生をどう取り組むか？」等をグループディスカッションし、各グループ毎の発表がありました。

第2部では、150名程参加のもと、懇親会が開催されました。

2019年に開催予定の全国大会のPRや、金沢芸妓による舞台や接客も行われ、大変盛り上がった会となりました。

○中部ブロック忘年会

平成30年12月4日(火)に名古屋市のミッドランドスクエア41階の“Blue'dge”において、全国産業資源循環連合会青年部協議会中部ブロックの忘年会が開催されました。

光友ブロック長の「1人でも多くの方に参加していただくのを目標に事業を開催してきた。今年度最後のブロック事業に中部4県から60名もの参加を頂き、本当に感謝しています。」との挨拶の後、地元愛知県の近藤青年部会長の乾杯で会は始まりました。

またこの忘年会には、全産連青年部の沖川会長や四国ブロックのメンバーも参加され、2019年7月に開催される「全国大会四国大会」のPRが行われました。